

# 出雲市の下水道～自然と暮らしにやさしい下水道～

下水道は、トイレの水洗化など快適な生活環境の確保や、生活污水を流さないことによる湖・河川など公共水域の水質保全等を目的としています。

出雲市の下水道事業は、下水道事業会計と浄化槽設置事業特別会計の2会計で事業運営を行っています。

今回は、令和3年度末の汚水処理施設の普及状況、下水道事業の決算状況についてご紹介します。

## 汚水処理施設の普及状況

市内に住んでいる人のうち、個人で合併処理浄化槽を設置された方を含めて、155,857の方が汚水を処理できる状況で暮らしています。この割合を表した数値を普及率といいます。令和3年度末における普及率は89.5%です。

地域	行政区域内人口	供用人口	普及率
出雲	94,747人	80,464人	84.9%
平田	23,929人	22,316人	93.3%
佐田	2,964人	2,811人	94.8%
多伎	3,243人	3,157人	97.3%
湖陵	5,076人	4,654人	91.7%
大社	14,173人	12,870人	90.8%
斐川	30,094人	29,585人	98.3%
計	174,226人	155,857人	89.5%

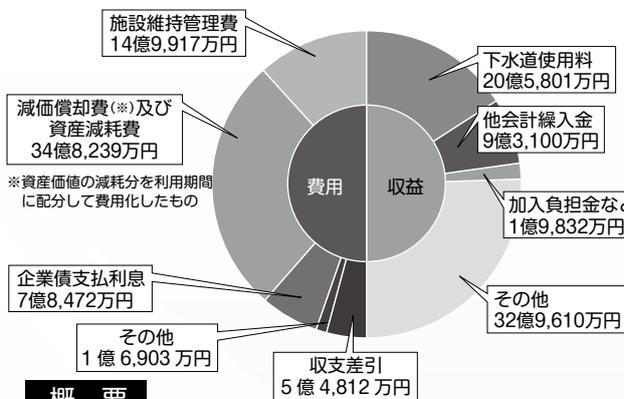
## 下水道の財政

### ★下水道事業会計

#### 収益的収支(税抜)

生活污水を処理するための経費と財源

収益	64億8,343万円
費用	59億3,531万円
純利益	5億4,812万円



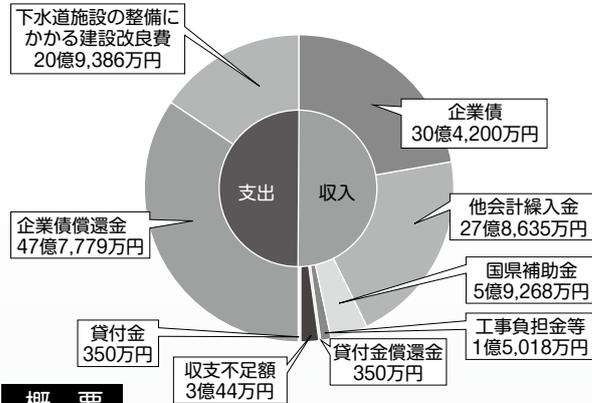
#### 概要

使用料収入は、継続して整備を行っている公共下水道事業における供用開始区域の拡大に伴い増加しました。費用では、維持管理経費、減価償却費及び企業債支払利息等の固定的な経費が多額となっています。純利益は5億4,812万円でした。

#### 資本的収支(税込)

施設整備のための経費と財源

収入	65億7,471万円
支出	68億7,515万円
差引	△3億44万円



#### 概要

公共下水道事業においては、未普及地域の解消に向けた取組を行いました。また、その他の事業も含め、老朽化した既存施設の更新を行いました。財源として国県補助金や一般会計からの繰入金、企業債で運営していますが、不足が生じた3億44万円は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

※下水道事業会計は、令和元年度から公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業及び小規模集合排水事業を一つの公営企業として事業運営を行っています。

### ★浄化槽設置事業特別会計

歳入	使用料	一般会計繰入金	諸収入
1億3,094万円	5,866万円	7,205万円	23万円
歳出	維持管理費	公債費	
1億3,094万円	9,112万円	3,982万円	



おたすね

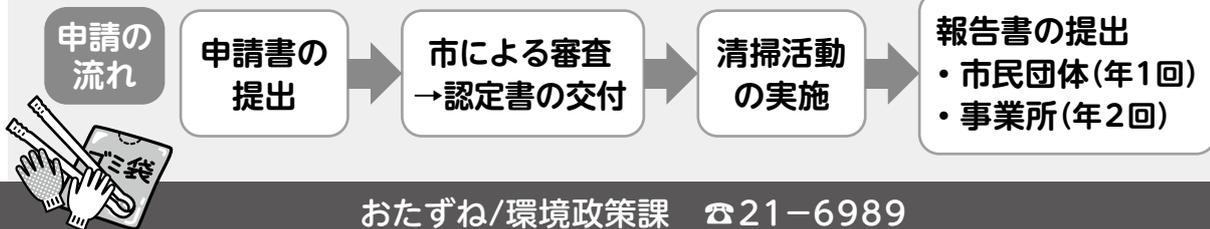
経営企画課 ☎21-3513  
下水道管理課 ☎21-2226



## 出雲市美化サポートクラブ募集中

市では、ごみのポイ捨てや飼い犬のふんの放置などがない「きれいなまち いずも」をめざして、道路・公園・河川などの清掃を定期的にボランティアで活動していただける市民の団体や事業所の皆さんを募集しています。市内の中学校・高校の生徒会やインターアクト部などの加入も大歓迎です。

現在40団体(市民団体:9団体、事業所:31団体)が美化サポートクラブに加入し、活動されています。加入されますと、ごみ袋の支給や清掃用具、腕章の貸出を行います。



おたずね/環境政策課 ☎21-6989

## 人とペットの共存について考えてみませんか

近年、ペットの飼い方に関するトラブルが増えています。

中でも、犬や猫の不妊・去勢手術を行わず、頭数が増えすぎて、多頭飼育崩壊につながる事例も起きています。

ペットを飼うことで、その人の人生が豊かになることもあります。しかし、その一方で多くの責任が生じるということも理解しておかなければなりません。動物の愛護と適正な飼育について理解を深め、ルールとマナーを守って、人とペットが快適に暮らし、共存できる出雲市にしましょう。

### 飼い主がすること

- 生涯を終えるまで責任を持って管理できる頭数を飼育しましょう。
- 必要に応じて、不妊・去勢手術を受けましょう。
- 首輪やマイクロチップで、所有者が分かるようにしておきましょう。
- 犬は必ず鎖などでつなぐか、囲いの中で飼うようにしてください。また、種類に応じてしつけや訓練をして、人に危害を加えたり、鳴き声などで近隣に迷惑をかけたりのないようにしましょう。
- 犬の散歩をする際は、必ずリードを付け、袋等を携帯しフンを持ち帰って処分しましょう。
- 猫は、交通事故や感染症から守るため、また他人の家屋への侵入やフン尿をすることで、近所でのトラブルにならないよう、室内で飼いましょう。



### 皆さんができること

- 飼い主のいない猫に餌を与えるのであれば、責任をもって飼い主になってあげましょう。
- 犬や猫を飼いたいときは、保健所や愛護団体などからの引き取りも候補としましょう。

### 相談先

- 出雲市役所 環境政策課 ☎21-6535
- 出雲保健所 動物管理課 ☎21-8788

おたずね/環境政策課 ☎21-6535